

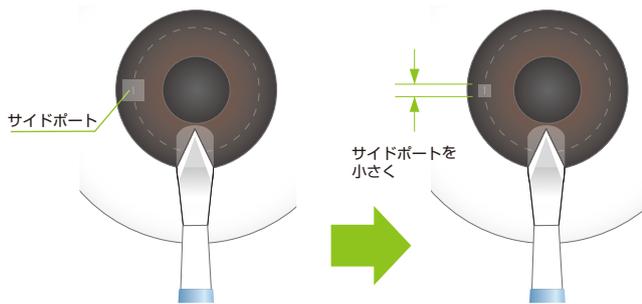


～27G時代の白内障手術～

より良好な術中前房安定性の為のサイドポートの小切開化

白内障手術の小切開化とサイドポート

白内障手術での主創口の小切開化が進み、手術自体の安全性の向上や低侵襲化、惹起乱視軽減、患者負担の軽減など大きなメリットをもたらしている。
一方で角膜サイドポートについては、そこからの房水漏出が術中の前房安定性に関与するにも関わらず主創口と比較して小切開化が進んでいない。



現状：主創口を小切開化

- ・安全性の向上
- ・低侵襲化
- ・惹起乱視軽減

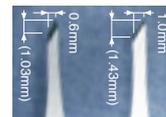
27G時代：主創口とサイドポートの小切開化

- ・安全性の向上
- ・低侵襲化
- ・惹起乱視軽減

術中の前房安定性向上

27G器具の開発

0.6mmサイドポートナイフ (KAI)



サイドポートナイフ比較 (0.6mm幅 vs 1.0mm幅)
0.6mm幅のサイドポートナイフは従来品 (1.0mm) と比較しても明らかに細い。刃先の長さが短いので浅前房の症例などにも有用である。

27Gバイマニュアル I/A (M.E. Technica)



27G前囊鑷子 (M.E. Technica)



27G器具を用いた白内障手術の様子



0.6mmサイドポート作成



27G前囊鑷子でのCCC
(0.6mmサイドポートからの操作)



27G針での粘弾性物質注入
(0.6mmサイドポートからの操作)

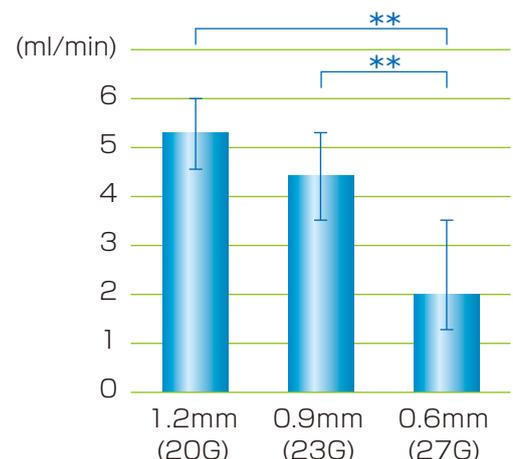


核分割フックの挿入
(0.6mmサイドポートからの操作)

⇒27G器具の剛性や眼内操作性に問題なし。
その他の27G鈍針や核分割用フックも問題なく挿入し、使用できる。

豚眼を用いたサイドポート径と房水漏出量についての検討

サイドポートからの房水漏出は、径が小さい程に有意に減少した。房水漏出量は術中前房安定性に影響するため、サイドポートの小切開化が術中前房安定性向上に貢献し得る可能性がある。



(豚眼 n=6, **p<0.01)

開発監修 ドクターのコメント

「より良好な術中前房安定性のためのサイドポートの小切開化」をコンセプトに開発された27Gのサイドポート用手術小物と、それに対応したサイドポートナイフです。

27Gのサイドポート用前囊鑷子、そして27Gのバイマニュアル/Aは、いずれも従来の23G-25Gのものと遜色ない操作性を発揮します。

27G化に適した0.6mm幅のサイドポートナイフは、鋭い切れ味はそのままに、「小切開化に対応できる。」「刃先が短く、前囊損傷の可能性が減少する。」などの利点を兼ね備えております。

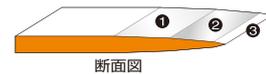
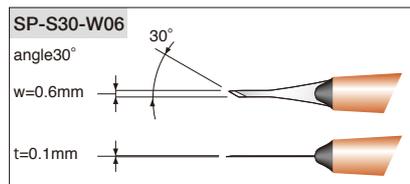
これらの製品が先生方の手術のお役に立てることを願っております。



神戸大学大学院
医学系研究科外科系講座眼科学
助教 今井尚徳 先生

サイドポートナイフ ストレート0.6mm SIDEPORT KNIFE STRAIGHT

販売名：マイクロサージェリーナイフ
医療機器認証番号：219ABBZX00200000



刃先はカミソリの刃付け技術を活かした3段刃で、鋭い切れ味が特長です。

術中前房安定性を高める為に用いられる器具



FR-2287S_今井氏カプスロレキシス鑷子 27G 強化シャフト

販売名：Eye Technology鑷子
届出番号：13B2X00180000024



G-S03922_今井氏吸引カニューラ 27G

販売名：Geuderカニューラ
届出番号：13B2X00180000046



G-S03921_今井氏灌流カニューラ 27G

販売名：Geuderカニューラ
届出番号：13B2X00180000046



※器具洗浄にはM.E.Technicaから発売されていますワール電解洗浄水 (MET-100) の併用をおすすめします。

仕様は変更することがあります

製造販売元
カイ インダストリーズ株式会社
国内営業部 医療器
〒501-3992 岐阜県関市小屋名1110
Phone (0575) 28-6600
Fax (0575) 28-6611
Email: info-ind@kai-group.com
http://www.kai-group.com/global/